

第 16 期(2024 年度) 事業報告

1. 概 要

2024 年度 事業の主なものは(1)(2)の通りであり、特に(1)の詳細は 2～4 項に示す。

(1)2024 年度 事業の実施

- ①褒賞事業・助成事業の実施
- ②アウトリーチ活動の実施
- ③刊行物の発行など
- ④施設の維持管理、情報化体制整備

(2) 2025 年度 事業計画及び収支予算計画の作成

2. 褒賞事業・助成事業

褒賞事業・助成事業は次のような経過で計画通りの事業を行うことができた。

(1)推薦・公募期間

- ①秋山財団賞 2024 年 2 月 1 日 ～ 3 月 6 日
(財団賞候補者の推薦を、財団理事・評議員並びに財団の定める各研究機関の長に依頼)
- ②研究助成 2024 年 2 月 1 日 ～ 3 月 6 日
(公募案内ポスターなどを道内各研究機関などに配布及び HP にて案内)
- ③ネットワーク形成事業助成 2024 年 2 月 1 日 ～ 3 月 6 日
(公募案内ポスターなどを関係機関に配布及び HP にて案内)
- ④秋山喜代賞 2023 年 10 月 1 日 ～ 10 月 31 日
(喜代賞候補者の推薦を、財団理事・監事および評議員に依頼)

(2) 申込状況

- | | |
|---------------|--|
| ①秋山財団賞 | 7 件 |
| ②研究助成 | 131 件(一般 84 件、奨励 47 件) |
| ③ネットワーク形成事業助成 | 18 件(A(一般)プロジェクト 13 件、B(若手)プロジェクト 5 件) |
| ④秋山喜代賞 | 3 件 |

(3) 褒賞事業・助成事業実施計画の策定

- ①秋山財団賞 及び ②研究助成（一般、奨励）

第 29 回 研究助成選考委員会(2024 年 4 月 3 日)において選考方針を確認した上で、選考作業を依頼した。第 30 回 研究助成選考委員会(2024 年 5 月 10 日)において、「2024 年度 秋山財団賞実施計画(案)」及び「2024 年度 研究助成実施計画(案)」を作成し、第 34 回 理事会(2024 年 6 月 4 日)・第 30 回 評議員会(2024 年 6 月 19 日)においてこれを審議し、原案通り決議された。

[別紙参照]

別紙参照

③ネットワーク形成事業助成

第 33 回 ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2024 年 4 月 12 日)において一次選考を行い、二次選考対象の 3 プロジェクトを選出した。第 34 回 ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2024 年 5 月 14 日)において「2024 年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)」を作成し、第 34 回 理事会(2024 年 6 月 4 日)・第 30 回 評議員会(2024 年 6 月 19 日)においてこれを審議し、原案通り決議された。

別紙参照

④秋山喜代賞

第 34 回 理事会(2024 年 6 月 4 日)・第 30 回 評議員会(2024 年 6 月 19 日)において審議し、決議された。

別紙参照

(4)贈呈式

日 時	2024 年 9 月 10 日(火)13:30~19:30
場 所	札幌プリンスホテル 国際館パミール
出席者	・特別講演会・受領者からのメッセージ 136 名
	・贈呈書授与式出席者 138 名
	・祝賀会出席者 126 名

3. アウトリーチ活動

① 2024Hokkaido DX EXPO

日 時:2024 年 4 月 10 日(火)10:00~17:00

場 所:北海道経済センター

プログラム:ネットワーク形成事業助成等選考委員 宮澤洋子氏によるアウトリーチ活動。「DX 化の第一歩を実例から体験。革新的な価値を創造する」をテーマとしたエキスポ。デジタルトランスフォーメーションが持続可能な未来への鍵であることを、参加者と共有し、実践へと繋げていくことを目的としたイベント。理事長が講演。

② 2024 年度 ネットワーク形成事業助成交流セミナー

日 時:2024 年 7 月 8 日(月)12:30~17:00

場 所:ホテルポールスター札幌

プログラム:NW 受領プロジェクト(新規・継続・終了プロジェクト)による 2024 年度活動報告プレゼンテーション、過年度受領者からのスピーチと質疑応答、共通課題に関するグループディスカッションを実施。財団関係者および過年度プロジェクトメンバーを含む総勢 41 名が参加。自由交流会にて受領者相互を繋ぐ交流・情報交換を行った。

③ Symposium & Harvard Community Reception

日 時:2024 年 7 月 11 日(木)14:00~17:15

場 所:経団連会館 2 階 国際会議室

プログラム:ハーバード大学日米関係プログラム主催のシンポジウム「DX と AI の展望:日本企業と世界経済の機会と課題」に大原常務理事が参加し、交流・情報交換を行った。

④ 地域創成研究センターフォーラム

日 時:2024 年 7 月 27 日(土)13:20~14:30

場 所:北海道文教大学 鶴岡記念講堂大ホール

プログラム:「酪農地域での看護実践と世界の看護への挑戦」をテーマに、第1回秋山喜代賞受賞者竹内美妃様が講演。理事長が参加し交流・情報交換を行った。

⑤ 研究者の今を知る！受領者インタビューvol.2

日 時:2024 年 8 月 9 日(金)

場 所:北海道大学大学院理学研究院 千葉研究室

プログラム:過去に秋山財団の研究助成を受けられた研究者に「ところで、その後どうですか？」とインタビューを行い、研究に関するアウトリーチ活動として財団 HP に動画を掲載および YouTube 配信。第2回は2020年度一般助成受領者 千葉由佳子教授。

⑥ 高校生を育て地域をつなぐ「みらいナレッジスクール」プロジェクト

日 時:2024 年 9 月 13 日(金)~2025 年 3 月

場 所:札幌市立厚別中学校、札幌光星高等学校、札幌新陽高等学校、帯広北高等学校、旭川明成高等学校

プログラム:ネットワーク形成事業助成等選考委員 棚橋伸男氏によるアウトリーチ活動。小中高大学生を対象として「キャリア教育プログラム」を実践。一人ひとりの考えや価値観を認め合い、自分自身の進路を見つけるプログラムを先生方と「協働」しサポートするプロジェクト。

⑦ ~生かしあう繋がり~上映会 & TALK イベント

日 時:2024 年 11 月 10 日(日)

場 所:愛生館サロン

プログラム:秋山財団ネットワーク交流会実行委員会による映画『食べることは生きること~アリス・ウォータースのおいしい革命~』上映会 & TALK イベント。テーマは「生かしあう繋がり」。受領プロジェクトメンバーおよび関係者 30 名が参加。メンバーの食材を使った料理とともに交流・情報交換を行った。秋山理事長・事務局桜井・岩崎が参加。

⑧ 研究者交流会

日 時:2024 年 11 月 18 日(月)

場 所:旭川医科大学

プログラム:北海道内における研究者ネットワーク形成を目的としたキックオフミーティングとして、秋山財団過年度受領者2名が中心となって「研究講演会 & 交流会」を開催。北見工業大学から陽川准教授を招いた講演会には研究助成受領者をはじめ、多くの教員や学部生、計 35 名が参加。懇親会ではこれまで面識のなかった研究者同士が、秋山財団を通じて新たなつながりを形成し、交流・情報交換を行った。

⑨ 2024 からだをまもるんジャーのはなし

日 時:2024 年 11 月 20 日(水)

場 所:札幌三育幼稚園

プログラム:当財団 高岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。子供達に劇を通じて「免疫のしくみ」について、分かりやすく紹介する事を目的として開催。事務局桜井・岩崎が出演。

⑩ 北の高校生会議 10 周年記念シンポジウム

日 時:2025 年 1 月 12 日(日)13:00~17:00

場 所:札幌プリンスホテル 国際館パミール

プログラム:2015 年度ネットワーク形成事業助成(B)受領プロジェクト北の高校生会議が「高校生、若者が世界を変える」をテーマとした 10 周年記念講演会を開催。講師ジャーナリスト金平茂紀氏による講演会のほかパネルディスカッションと懇親会を行った。理事長・桜井・岩崎が出席。

⑪ 余市エネルギー自給勉強会

日 時:2024 年 12 月 16 日(月)

場 所:余市エコビレッジ

プログラム:評議員 坂本純科氏によるアウトリーチ活動。エネルギー自給のために必要な技術や制度を検討する専門家会議と同時に、地域住民の意識啓蒙と合意形成を図ることを目的とした勉強会。講師に藺田綾子氏を招き、エコビレッジの例をプロトタイプとしてプログラムを作り、道内企業や自治体でどのように活用できるかを検討。

⑫ SDGs Quest みらい甲子園北海道エリア大会

日 時:2025 年 3 月 20 日(木)13:00~16:00

場 所:さっぽろ創世スクエア 1F SCARTS コート

プログラム:高校生が持続可能な地球の未来を考え行動するために、SDGs を探究し、社会課題解決に向けたアイデアを考える機会を創発し、そのアクションアイデアを発表・表彰する大会。募集(2024.9.20~2024.12.20)・表彰(2025.3.20)。北海道ファイナル(セレモニー)には理事長・岩崎が出席。秋山記念生命科学振興財団賞を発表。

4. その他の事業

(1)刊行物の発行

次の資料を発行し、関係者に配布した。

ア. 秋山財団年報 VOL.37・令和 5 年度(500 部)

イ. 秋山財団ブックレットNo.30

「地域に貢献する経営～地域産業エコシステム」(500 部)

2023 年度贈呈式における株式会社セコマ 代表取締役会長 丸谷 智保 様の講演録

(2)施設の維持管理(秋山メモリアルハウス竣工 1994 年 10 月 31 日)

施設を財団事務局の業務に恒常的に使用するほか、基本財産の維持・管理のため保守整備に努めた。

(3)情報化体制整備

当財団HP、公募案内ポスターの配布及びアウトリーチ活動などを通じて、助成公募のより一層の周知に努めるとともに、贈呈式などの動画・写真を公開して積極的な情報開示を図った。

更にHPを活用し、助成受領者や若い世代をはじめとする多様な研究者、市民、高校生とのコミュニケーションを重視した双方向性を強化した。

5. 処務概要

(1)2025 年度 事業計画及び収支予算計画の作成

(2)理事・監事・評議員・選考委員に関する事項

【理事:9 名・監事:3 名】

2024 年 6 月現在(五十音順・敬称略)

理 事	秋山 孝二	秋山不動産有限会社 代表取締役会長
	秋山 基	株式会社トライ 代表取締役
	石本 玲子	プラウ クリエーティブディレクター
	上田 宏	北海道大学 名誉教授
	大原 雅	公益財団法人秋山記念生命科学振興財団 常務理事
	小磯 修二	釧路公立大学 元学長
	佐藤 昇志	札幌医科大学 名誉教授
	佐藤 美洋	北海道大学大学院薬学研究院 教授
	渡辺 泰裕	北海道科学大学 名誉教授
監 事	神 正義	株式会社コムラッド・ファシリティーズ 営業部長
	中村 憲昭	中村憲昭法律事務所 弁護士
	中村 泰道	税理士法人 北前会計 CEO 公認会計士

【評議員:10名】

2024年6月現在（五十音順・敬称略）

評 議 員	秋山 晃	秋山不動産有限会社 取締役
	池上 智彦	有限会社池上コンサルティング 取締役社長
	稲葉 睦	北海道大学大学院獣医学研究院 教授
	井上 文喜	秋山不動産有限会社 代表取締役社長
	尾島 孝男	北海道大学 名誉教授
	栗原 清昭	社会福祉法人つばめ福祉会 理事長
	坂本 純科	NPO法人北海道エコビレッジ推進プロジェクト 代表
	角田 貴美	株式会社オフィス Bee 代表取締役
	高岡 晃教	北海道大学遺伝子病制御研究所 教授
	湯浅 優子	スローフード・フレンズ北海道 前リーダー

【研究助成選考委員:15名】

2024年4月1日付（五十音順・敬称略）

選 考 委 員	岩野 英知	酪農学園大学獣医学群 教授
	勝 義直	北海道大学大学院理学研究院 教授
	川辺 淳一	旭川医科大学学生化学講座 教授
	古林 与志安	帯広畜産大学グローバルアグロメディシン研究センター 教授
	鈴木 拓	札幌医科大学医学部 教授
	立浪 良介	北海道科学大学薬学部 教授
	長里 千香子	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授
	庭山 聡美	室蘭工業大学大学院工学研究科 教授
	長谷部 晃	北海道大学大学院歯学研究院 教授
	東 秀明	北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所 教授
	藤山 文乃	北海道大学大学院医学研究院 教授
	星野 洋一郎	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授
	細川 雅史	北海道大学大学院水産科学研究院 教授
	松浦 俊彦	北海道教育大学教育学部 教授
	脇本 敏幸	北海道大学大学院薬学研究院 教授

【ネットワーク形成事業助成等選考委員:4名】

2024年4月1日付（五十音順・敬称略）

選 考 委 員	荒谷 明子	有限会社メノビレッジ長沼 代表取締役
	内山 到	公益財団法人北海道環境財団 企画事業部長
	棚橋 伸男	一般社団法人未来教育サポート 代表理事
	宮澤 洋子	NPO法人SDGs村・北海道 理事長

(3)職員に関する事項

職 名	氏 名	入 社 年 月 日
事務局長	桜井 弘枝	2016 年 4 月 1 日
事 務 局	岩崎 理恵	2019 年 10 月 16 日

(4)理事会・評議員会及び選考委員会に関する事項

①理事会

(ア)第 34 回:2024 年 6 月 4 日(火)

- ・ 第 15 期(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)事業報告及び収支決算報告
- ・ 第 30 回 定時評議員会の開催
- ・ 2024 年度 秋山財団賞、秋山喜代賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- ・ 2024 年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・ 旅費・交通費に係る規定の改廃
- ・ 株式会社 スズケン 第 78 期 定時株主総会における議決権の行使

※以上 6 件の議案を決議

(イ)第 35 回:2024 年 6 月 19 日(水)

- ・ 理事長(代表理事)の選定について
- ・ 副理事長(業務執行理事)の選定について

※以上 2 件の議案を決議

(ウ)第 36 回:2025 年 1 月 16 日(木)

- ・ 第 17 期(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)事業計画及び収支予算計画
- ・ 次期選考委員の承認

※以上 2 件の議案を決議

②評議員会

(ア)第 30 回:2024 年 6 月 19 日(水)

- ・ 第 15 期(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)事業報告及び収支決算報告
- ・ 次期理事・監事の選任
- ・ 2024 年度 秋山財団賞、秋山喜代賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- ・ 2024 年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・ 株式会社 スズケン 第 78 期 定時株主総会における議決権の行使

※以上 5 件の議案を決議

(イ)第 31 回:2025 年 1 月 14 日(火)

- ・ 第 17 期(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)事業計画及び収支予算計画
- ・ 次期選考委員の選出

※以上 2 件の議案を決議

③選考委員会

<研究助成>

(ア)第 29 回:2024 年 4 月 3 日(水)

- ・ 選考委員長の選任
- ・ 2024 年度 秋山財団賞の審査・選考要領の決定
- ・ 2024 年度 研究助成の審査・選考要領の決定
- ・ 2024 年度 研究助成の審査・評価担当区分の決定
- ・ 2024 年度 研究助成選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他 4 件の議案を決議

(イ)第 30 回:2024 年 5 月 10 日(金)

- ・ 2024 年度 秋山財団賞実施計画(案)の決定
- ・ 2024 年度 研究助成実施計画(案)の決定

※以上 2 件の議案を決議

<ネットワーク形成事業助成>

(ア)第 33 回:2024 年 4 月 12 日(金)

- ・ 選考委員長の選任
- ・ 2024 年度 ネットワーク形成事業助成A(一般)プロジェクト・B(若手)プロジェクトの一次選考
- ・ 2024 年度 ネットワーク形成事業助成等選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他 2 件の議案を決議

(イ)第 34 回:2024 年 5 月 14 日(火)

- ・ 2024 年度 ネットワーク形成事業助成二次選考の実施
- ・ 2024 年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)の決定
- ・ 継続プロジェクトの 2024 年度助成金額の決定について

※以上 3 件の議案を決議

(5) 賛助会員に関する事項

[法人会員:4 法人]

(五十音順・敬称略)

株式会社 エイ・ケイ・ケイ
エーザイ 株式会社
株式会社 エス・ディ・ロジ
学校法人 東日本学園

[個人会員:11 名]

(五十音順・敬称略)

上 田 桂 子
浮 田 弥 生
大 原 あかね
菊 地 浩 吉
栗 原 清 昭
近 藤 貴 子
澤 田 眞 央
田 尻 稲 雄
ピエール・イブ・ロンバー
八 島 壯 之
吉 岡 潤 三

(6) 寄附に関する事項(運用財産への寄附)

(受付順・敬称略)

年 月 日	寄 付 者 名
2024 年 4 月 19 日	有限会社 近藤建物
2024 年 5 月 2 日・8 月 1 日	森 美 和 子
2024 年 7 月 31 日	小 野 塚 直 樹
2024 年 9 月 10 日	一般社団法人 札幌薬剤師会
2024 年 9 月 10 日	株式会社 北海道銀行

(法人 3・個人/団体 2)

別 紙

2024 年度 秋山財団 各種助成金

区 分	件 数	金 額
1. 秋山財団賞	1 件	3,000,000 円
2. 秋山喜代賞	1 件	500,000 円
3. 研究助成金	37 件	33,000,000 円
4. ネットワーク形成事業助成金	新規 3 件	2,000,000 円
	継続 5 件	4,790,000 円
合 計	47 件	43,290,000 円

1. 秋山財団賞

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	原島 秀吉	北海道大学大学院薬学研究院	卓越教授	300 万円

(敬称略)

2. 秋山喜代賞

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	今井 浩恵	株式会社シロ	代表取締役 会長	50 万円

(敬称略)

3. 研究助成

(1) 一般助成(18 件:2,160 万円)

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	山田 勝久	北海道大学北海道大学病院	助教	120 万円
2	木原 章雄	北海道大学大学院薬学研究院	教授	120 万円
3	清水 智弘	北海道大学北海道大学病院	助教	120 万円
4	川本 千春	北海道大学北海道大学病院	助教	120 万円
5	渡邊 美佳	北海道大学北海道大学病院	講師	120 万円
6	庄中 達也	旭川医科大学外科学講座	講師	120 万円
7	田村 友和	北海道大学大学院医学研究院	講師	120 万円
8	下鶴 倫人	北海道大学大学院獣医学研究院	准教授	120 万円
9	吹谷 智	北海道大学大学院農学研究院	教授	120 万円
10	小林 謙	北海道大学大学院農学研究院	准教授	120 万円
11	山崎 裕毅	酪農学園大学獣医学群	准教授	120 万円
12	大田 寛	酪農学園大学獣医学群	准教授	120 万円
13	吉川 雄朗	北海道大学大学院医学研究院	教授	120 万円
14	亀倉 隆太	札幌医科大学医学部	講師	120 万円
15	松永 智子	函館工業高等専門学校	准教授	120 万円
16	江森 誠人	札幌医科大学整形外科学講座	講師	120 万円
17	春田 牧人	公立千歳科学技術大学理工学部	准教授	120 万円
18	陽川 憲	北見工業大学工学部	准教授	120 万円

(受付順、敬称略。所属・役職等は申込時のものです)

(2) 奨励助成(19 件:1,140 万円)

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	打浪 有可	北海道大学北海道大学病院	助教	60 万円
2	戸井田 侑	北海道大学北海道大学病院	助教	60 万円
3	渡辺 裕伍	旭川医科大学医学部	助教	60 万円
4	山田 悟史	北海道大学大学院工学研究院	助教	60 万円
5	菊川 寛史	北海道大学大学院工学研究院	准教授	60 万円
6	山木 将悟	北海道大学大学院水産科学研究院	助教	60 万円

7	清水 洋平	北海道大学大学院理学研究院	准教授	60 万円
8	村山 迪史	北海道大学大学院保健科学研究院	助教	60 万円
9	窪田 理恵	帯広畜産大学原虫病研究センター	特任助教	60 万円
10	渡邊 謙一	帯広畜産大学グローバルアグロメディシン研究センター	准教授	60 万円
11	前川 直也	北海道大学大学院獣医学研究院	特任助教	60 万円
12	宮下 慎一郎	東京農業大学生物産業学部	助教	60 万円
13	田中 佑典	旭川医科大学解剖学講座	助教	60 万円
14	福富 又三郎	北海道大学大学院理学研究院	助教	60 万円
15	舘越 勇輝	札幌医科大学医学部	助教	60 万円
16	金野 匠	札幌医科大学医学部附属がん研究所	助教	60 万円
17	小川 俊史	札幌医科大学医学部	助教	60 万円
18	坂田 雅之	北海道大学大学院農学研究院	助教	60 万円
19	板倉 友香里	北海道大学ワクチン研究開発拠点	特任助教	60 万円

(受付順、敬称略。所属・役職等は申込時のものです)

3. ネットワーク形成事業助成(8 件:679 万円)

(1)新規助成(3 件:200 万円)

	プロジェクト名	プラットフォームメンバー	贈呈額
1	＜(一般)プロジェクト＞ いのちと地域をつなぐ食！ 地域をつくるまおいごはん！	健名 美恵子(代表者)、石原 明美、山内 祐子、殿平 華奈、井上 淳生、今井 翔太、谷川 松芳、他 10 名	100 万円
2	＜(若手)プロジェクト＞ 学生団体 ISARIBI with を中心とした 学生と地域が繋がるネットワークの形成	大室 果瑚(代表者)、下沢 杏奈、高澤 佳乃、高階 由香理、川村 拓、佐々木 勇人、高橋 恵歩、永田 丈弥、他 5 名	50 万円
3	＜(若手)プロジェクト＞ プロギング in 北海道～足元から 世界を繋ぐ～	菅原 康平(代表者)、下元 蓮大、久保田 華梨、常田 栄一郎、加藤 真奈美、毛笠 史寛、田辺 瑠希、林 征哉	50 万円

(受付順、敬称略。プロジェクト名・プラットフォームメンバーは申込時のものです)

(2)継続助成(5件:479万円)

	プロジェクト名	プラットフォームメンバー	贈呈額
1	<(一般)プロジェクト> 高校生・大学生向け創業支援 ネットワーク形成プロジェクト	浜中 裕之(代表者)、赤羽根 章子、 江川 南、西元 岳、堀川 風香、赤井 義大、大倉 準、土屋 有、他9名	100万円
2	<(一般)プロジェクト> 近未来地域課題解決・広域型地学 協働プロジェクト	菅野 典子(代表者)、谷井 貞夫、野 口 富弘、森 香織、内越 慎一、七苗 顕治、安藤 周作、河田 志歩、他5名	100万円
3	<(一般)プロジェクト> 女性アスリートの心身をサポートする ワンストップ型 web 相談窓口開設 プロジェクト	後藤 佳子(代表者)、瀧澤 一騎、寒 川 美奈、蜂谷 愛、吉田 聡美、小林 範子、笠師 久美子、川端 絵美、伊 藤みき、木本 理可、佐々木 清美、他 3名	100万円
4	<(一般)プロジェクト> 劇場を拠点とする多文化共生のための 対話の場の創出	平田 未季(代表者)、関 鎮京、笠島 麻衣、納谷 真大、谷 光、境 有紀 子、五十嵐 啓子、馬場 結子、他2名	99万円
5	<(一般)プロジェクト> ミツバチがつなぐヒトとマチ～都市型養 蜂からサステナブルなまちづくりへ～	酒井 秀治(代表者)、本田 真琴、多 久島 和子、佐藤 潤子、大島 亘、近 藤 健志、福澤 由佳、横井 裕介、他 5名	80万円

(受付順、敬称略。プロジェクト名・プラットフォームメンバーは2024年4月現在のものです)